

会 議 錄

会議名	令和7年度第3回山形市社会福祉審議会地域福祉専門分科会
開催日時	令和7年10月17日（金） 午前10時から午前10時50分まで
開催場所	山形市総合福祉センター 3階 会議研修室2
主 催	福祉推進部地域共生社会課
出席者	委員：7名 門脇委員、今野委員、下村委員、高野委員、長岡委員、増川委員、渡邊委員 事務局：9名 福祉推進部 平吹福祉推進部長 地域共生社会課 鈴木次長(兼)課長、菊地総括主幹(兼)課長補佐、市川課長補佐(兼)福祉政策係長、山路課長補佐(兼)地域福祉係長、三井主幹、中村主査、福島、田中主事
議題	別紙次第のとおり
資料	当日資料参照
傍聴者	なし
作成者	福祉推進部地域共生社会課 主事 福島 七海

会議経過

1 開会 午前10時

<以下、今野分科会長が議長となり議事進行>

2 報告

第3次山形市地域福祉計画 最終評価について
事務局より説明。

3 協議 議長：今野分科会長

第4次山形市地域福祉計画 骨子案について
事務局より説明。

協議の概要は以下のとおり

増川委員：来年1月から広報やまがたの発行が月2回のから月1回となるが、月1回の発行となると団体でも早めに事業を決めて掲載を依頼しなくてはならないため、影響を懸念している。

鈴木次長：広報やまがたの所管課ではないので詳しくは説明できないが、掲載しきれない情報は市のホームページで補っていくこととなる。

議長：増川委員のご意見は、事務局から所管課へ伝えていただきたい。

鈴木次長：承知した。

長岡委員：評価の指標について、第3次計画の最終評価を行ったが、ある程度の指標が無いと評価が難しいと思った。

高野委員：現場では目標通りに活動できていないのが実情。

今後さらに認知症や高齢者が増えていく中で、地域の見守りの対象者の増加に伴って民生委員の負担も増えており、現場は計画の文言以上に大変な状況にある。

鈴木次長：地域で活動していただいている民生委員・児童委員からの意見については、今後の施策に反映させていく。各課においても現場の声を重視しており、それぞれの事業に活かしているところである。

高野委員：災害時の支援についても記載があるが、実際に支援が必要な人を含めた実効性のある訓練していく必要があるため、計画でも言及すべき。

長岡委員：避難行動要支援者名簿に施設入所した方も掲載されている。

鈴木次長：施設入所した方については名簿から削除している。

長岡委員：民生委員や福祉協力員との情報共有が円滑でないので市で調整してほしい。

平吹部長：関係部署とも確認しながら進めていく。

事務局：名簿は3か月に1回の更新となる。民生委員や福祉協力員から情報をいただいた後、市で名簿から削除する作業を行い、次の名簿から反映となる。民生委員と連携を取りながら対応させていただく。

長岡委員：12月から民生委員が交代となるため徹底をお願いしたい。

下村委員：指標について説明があったが、評価についてはこれまで通り行うということか。

鈴木次長：これまで通りに総合的に評価していただくことに変わりはないが、山形市の考え方としては、計画の評価には客観的に評価できる指標が必要であり、第4次計画においては総合的な評価に加え指標も設定しようとするものである。

下村委員：指標はすでにあるものか。

鈴木次長：今はない。

下村委員：総合的な評価とはどういったものか。

鈴木次長：各課の取組状況を確認いただき、各委員の立場からの評価していただくものである。評価については、第2次計画策定の際、当時の山形市福祉審議会での意見を受けて総合的な評価で行うものとした経緯があるので、第4次計画の策定にあたって、指標を設定する必要があるか、改めて意見を伺いたい。

下村委員：評価については、どういった項目でどのように評価するのか、事前に決めておく必要がある。相談件数が何件というような指標は必要ないと思う。指標は数字でないものもあるのか。

鈴木次長：各自治体においても、福祉分野の計画は様々な視点から評価する必要があるが、指標を設定することで数値的な実績に捉われる恐れがあることから、指標の設定には苦労している。

下村委員：数値で表せる取り組みばかりではないと思う。基本目標に沿って記述的な評価をすることも重要である。

鈴木次長：現場の意見を指標とすることも検討したい。

下村委員：基本目標ごとに評価方法を考えておくことは必要。

議長：指標を設定することで話が進んでいるが、指標は不要だという意見はあるか。

渡邊委員：全ての取り組みについて指標を設ける必要はないと思う。数値として指標を設定しやすい取り組みもあると思うが、人の気持ちを数値的な指標にすることは難しい。どの取り組みについて指標を設けるかはお任せしたい。

議長：それでは、他自治体からの情報収集を行いながら指標を設定することとし、具体的な指標は今後示してほしい。

鈴木次長：具体的な指標は今後の分科会でお示ししたい。

<議長解任>

4 その他

今後の分科会開催スケジュールについて
事務局より説明。

5 閉会 午前10時50分